



# 案内



## 地域貢献 2月例会 《担当：5班》

### 黄金山ふれあい樹林整備



### ～竹林整備作業にチャレンジしよう！～

◆日 時： 2月28日（第4日曜）9時～少雨決行

◆集合場所： マツダロジスティクス株式会社

※ 南区楠那町3-19 《楠那中学校 南隣》

※ 駐車場に限りがありますのでできるだけ乗り合わせて集合してください。

◆持参物： 山の道具・弁当・水筒・マスクなど

◆申込み： 2月22日（月）までに各班長へ連絡。

※ 新入会員、賛助会員その他参加希望の方は  
事務局へ電話かメールでご連絡下さい

**090-6419-7531** : [info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)

広島市では身近な自然環境を守るために企業や団体を応募して、ボランティア活動の一環として継続的に森林整備を体験する「ふれあい樹林制度」という事業を行っています。選定された6か所のうち黄金山の山麓にある2カ所の竹林を「マツダロジスティクス（株）」様が11年に渡り整備をされています。

この度、当初から「もりメイト倶楽部の里山整備士」が指導に関わったのがご縁で、その熱意に是非応えようと「地域貢献プロジェクト」である例会で、支援計画を立てました。上記の地元企業の社員の方々と一緒に竹林整備活動を行い、身近な自然を守って行きましょう。



倶楽部の旗を目印に、道路沿いにあるガソリンスタンド(ENEOSとIDEMITUの間)の裏側にある東門から入って下さい。

新型コロナウイルス感染予防及び拡大防止のため、状況により例会を見合わせる事もあります。その際はご協力よろしくお願いたします。



# 1月例会 恵下山公園整備 24日(日) in 安佐北区恵下山公園

参加：40名（会員27名・恵下山まもり隊8名・RCC5名）

1班 堺次朗



始まりは冷たい雨でしたが全員集合。やる気が漲っていました。

「子供たちが安心して遊べる森の公園を」との思いから始まった公園の整備を「ふるさと恵下山まもり隊」と協働で行いました。

昨夜来の雨がしとしと降る中、午前9時までには参加者全員が集合。検温、消毒等のコロナ対策を済ませ、和田班長より担当の班分けの発表があり、A班：高校グラウンドそば、B班：展望台近く、C班：階段付近、D班：南側法面の担当となりました。雨が止むまで作業開始を遅らせようとの意見もありましたが、支障木伐採のためのロープやチルホールなどの資機材は、準備のため現場まで

早く運びたいとの声もあり、まずは資機材の運搬から開始しました。

現場に機材が到着して、チェーンソーのエンジン音が響き渡ると、雨が小降りになったこともあり、各班とも作業場で打ち合わせをし、そのまま作業開始となりました。当日は、RCCテレビの口ケ取材で人気の伊藤文アナウンサーが来られた事もあり、全員大張り切りの様子でした。また、後輩に狙い通りに木を倒すための技術を、丁寧に伝えておられた鎌田さんの姿が印象的でした。昼までには雨も上がり、作業は順調に進み、午前中で作業のほとんどが終了しました。昼食時にはふるさと恵下山まもり隊の皆さんより「どら焼き」の差し入れがあり、美味しくいただきました。午後からは、残された作業と伐採木の跡片付け、道具の手入れなどの後、終礼を



RCC取材の様子。放映はP6にて案内。



明るくなった南側法面。女子力発揮！

行い「ふるさと恵下山まもり隊」平井さんより『恵下山の整備を始めてから見通しが良くなり、近隣の5つの小学校が遠足に来てくれるようになりました。とても嬉しいです』と、お礼の言葉を頂きました。日当たりのよい、子供たちが楽しく遊べる森ができればいいと思う次第です。



左の写真は、倶楽部の活動に共感され、飛び入り参加の「迫 早智子(さこさちこ)さん」撮影。中国新聞に掲載された「あしがるクラブ」の記事をご覧になり、山本理事長に電話。写真がご趣味で、これまで、二科展や県美展などに多数入選。ありがとうございました！！



赤いカッパ姿で撮影中の迫さん



～もりメイトキッズの企画立案のため、フィールドの視察、観察を行う～



見 勢井顧問の話に耳を傾けながらフィールドの視察。

寒波真ただ中の1月11日、西の山々には雪が積もり、凍結が心配されましたが、松が原まで広島市内からは大竹経由で無事到着することができ、10名の倶楽部のメンバーが集まりました。

この日は、次年度のもりメイトキッズの企画立案のために、フィールドの視察と観察を行いました。

冬に見る松が原は、木々の葉をすっかり落としていた木や、枝に枯葉をつけたままの木、寒さの中で生命力を発揮している常緑樹等、植物の見識が広い見勢井顧問の話聞きながら視察を行い、その中で、もりメイトキッズで行うプログラムの方向性が参加した部員から自然と沸き起こりました。

また、設置しているバイオマストイレの扉が外れていたり、敷地外の電線に引っ掛かりそうな木の枝

や、鬱蒼としているフィールドでの伐倒が必要とされる木があるなどの確認をしました。

3月の例会は、もりメイトキッズ開催に向けて、松が原でのフィールド整備を予定しています。皆さんの力を必要とする沢山の作業がありますので、ぜひご参加いただければと思います。

なお、次年度の環境研究部会では、松が原でのフィールドに子供たちに喜んでもらえる遊具やヒュッテの製作、災害時に役立つロケットストーブの製作等のワークショップを企画しますので、興味のある方は是非ご参加いただければと思います。



この間まで寒い寒いと言っていたのに最近暖かい日が続いています。モクレンやクロモジの冬芽が少しずつ伸びているのを見ると自然の移ろいに感動します。1月初めの活動は雪のため中止となり、今月は2回になりましたが内容の濃い作業となりました。

#### ■松が原のテラスハウス（仮称）柱材の制作■

設計図に基づき 90mm角の柱材 10本を制作しています、製材した柱をプレーナーで表面をきれいにし、長さを切りそろえ、穴あけ作業を行います。30mmの穴を大型ドリルで真直ぐ

に開けるとなると大変です、杉材はまだなんとかできるのですがヒノキ材となると硬くて3人がかりで材やドリルと格闘作業となりました。来月も続きます。今月の会員参加者 14人。



プレーナー加工(竹原、末本)



ポンド磨き(原島)

里山部会は、1月10日(日)を予定しておりましたが、残念ながら積雪のために中止となりました。

# 「京橋川かいわいあしがるクラブ」葦刈りボランティアに参加して

◆2021年1月10日(日) in 白潮公園(中区白島九軒町)◆

土谷正樹(3班)

山本理事長が会長を務め見勢井顧問が中心メンバーとして活躍している「京橋川かいわいあしがるクラブ」が、恒例のミニとんどを開催するために事前準備の活動を行いましたのでその様子を報告します。

このクラブでは、白島九軒町の京橋川河川敷に広がっている自然護岸のアシ原の葦を刈り取る作業をしています。刈り取りは芽吹きを促し、その結果、河川の浄化につながるということで、2005年から中央公民館や地域のボランティアの皆さんと協働で活動しています。「葦」は1本で年に2トンの水を浄化する機能があるそうです。1月23日(土)に実施予定だった「とんど」自体はあいにくの雨で中止になりましたが

こうした取組みが1月23日(土)の中国新聞23面にカラー写真付きで大きく紹介されました。

この日はとても寒い日だったにも関わらず、広島経済大や修道大、安田大の学生さんが多く集まり、午前中いっぱい総勢約40名の多様なメンバーが葦の刈り取りやゴミ拾い活動に汗を流しました。

私にとっては、15年間で初めて野生のヌートリアに遭遇できたり、広島駅まで車で送った広島経済大の男子学生が、自分の江戸明治時代のご先祖のお寺である竹原市の由緒ある「長善寺」近くに住んでいる方だとわかるなど、素敵な出会いのある思い出深い一日となりました。



【葦の刈り取り風景】



【刈り取り後に学生と集合写真】



【野生のヌートリア】

今更ひと枝

原田 澄



## ホウレンソウ(菠薐草、法蓮草、鳳蓮草)

<ヒユ科・ホウレンソウ属>

西アジア(ペルシャ:現イラン)原産の1年草~2年草。4、5月ごろ、とう立ちして黄緑色の花を穂状につける。ホウレンソウにはシルクロードを経て中国へ渡った「東洋種」、ヨーロッパ経由でアメリカに渡った「西洋種」の2種類がある。葉が薄くて切れ込みが深く根元が赤い「東洋種」が江戸時代初期に、葉が厚く丸みを帯び切れ込みのない「西洋種」は江戸時代末期に伝わったとされている。現在は東洋種、西洋種をかけた交配種が主流。技術開発で年中供給されるが旬は冬。名の由来は中国でペルシャを「ほうれん」と呼んでいたことから。…▼1月は雪の日が多く、ホウレンソウも畑の中で雪をかぶる。雪を払いのけると、眩しいほど艶やかな濃い緑色。さっと湯がくと甘味と歯ごたえがあり、とても美味。▼ホウレンソウは「野菜の王様」と呼ばれるほど栄養価に富む。また、体内でビタミンAに代わるカロテンが豊富で、細菌やウイルスに対する免疫力を高める作用があるという。▼暮らしの中の身近な野菜ホウレンソウ、ポパイを連想する人も多かろう。ポパイの様に危機を乗り越り切り元気もりもりで過ごしたい。~佐伯区湯来町 2021・1月



## —2月— 活動の予定

- 2月6日(土) 【リョウブ伐採運搬】(湯来町)
- 2月13日(土) 【製材】(湯来町麦谷)
- 2月27日(土) 【児童デイサービスゆうゆう  
木工クラフト】(広島市中区)

～皆様の参加お待ちしております～

【材料制作】：安佐南区山本町鹿ヶ谷

- 20日(土)、27日(土)
- 連絡先：本廣 090-4141-8603

クラフト  
部会

- 日時：2月14日(第2日曜) 9時～
- 場所：「小川フィールド」  
安佐北区白木町中三田地区
- 作業：倉庫の備品確認  
雨除けテント改修  
チェーンソー製材
- 持参品：水筒・弁当・山の道具
- 連絡先：岩田 080-5751-3798

里山部会

### テレビ放映のおしらせ！！

「TEAM 森づくり2020」と合わせて1月の恵下山例会での活動の様子が下記の時間帯に紹介されます。是非ご覧ください。

- ★RCCテレビ「ランキン Land！」
- ★2月26日(金) 10:30-11:30

いずれの部会も、新型コロナの感染状況を見据えながら開催を決めていきますので、参加される方は各連絡先までお問い合わせください。

- 日時：2月8日(月) 18:30～20:30
- 場所：袋町交流プラザ  
(場合によっては変更あり)
- 内容：もりメイトキッズ、  
ワークショップの企画
- 連絡先：佐々木 綾子

[mamakin0404@yahoo.co.jp](mailto:mamakin0404@yahoo.co.jp)

環研  
部会

～ご協力ください！！～

### 書き損じのハガキ・切手を集めています。

住所を書き間違えたり、古くて使えなくなってしまったなど、投函されていない未使用ハガキや切手が寄付に代わり、貧困が加速する途上国の教育支援活動に活かされます。例会や部会時にお持ち下さい。取りまとめ支援団体へ送ります。世の中が大変な時だからこそ、未来を担う子どもたちのために《今》出来る事を！

3月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。

- 日時：3月3日(水) 18:00～20:00
- 場所：市民交流プラザ 3F



## 会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って人工林の間伐や都市公園の除伐整備など地域の人と一緒に活動を展開しています。また、会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用したクラフトの作成指導なども行っています。私たちの活動に共感、賛同して頂ける方のご寄付または会員として活動して頂ける方を募集しています。

### 会員の種類

- 【正会員】：倶楽部の目的に賛同して積極的に活動するために入会した個人及び団体。
- 【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

### 年会費

- 【個人会費】：3,000円
- 【企業会費】：50,000円

### 会費・ご寄付の振込先

- 【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3
- 【ゆうちょ銀行】15 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1
- 《口座名：特定非営利活動法人もりメイト倶楽部 Hiroshima》

### お申込み方法

- 下記まで電話、又はメールで
- 【電話】090-6419-7531
- 【Email】[info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)